

編集方針 (KUBOTA REPORT 2021で伝えたいこと)

クボタグループは、ステークホルダーの皆様にご理解いただくために、「クボタレポート」を発行しています。

2021年版の本レポートは、企業としての中長期的なあるべき姿をお伝えするため、当社の事業とESG両面の戦略を統合したレポートとして、従来の内容から刷新を図っています。

本レポートの編集にあたっては経済産業省の「価値協創ガイダンス」等を参考にしつつ、クボタグループの企業価値向上にとって重要性の高い情報を中心に簡潔にまとめています。



* SDGs (Sustainable Development Goals)の詳細については、国際連合広報センターのWebサイトをご覧ください。
www.un.org/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

ダイジェスト版とフルレポート版の関係について

■ ダイジェスト版 (PDFダウンロード)

クボタグループ長期ビジョン・中期経営計画を中心に、グループの全体像を把握していただきやすいようにわかりやすくまとめています。

■ フルレポート版 (PDFダウンロード)

ダイジェスト版の内容に加え、より詳細なESG情報などを網羅的にPDF版で開示しています。

報告対象期間

2020年1月～2020年12月

* 一部、上記期間外の事柄についても記載しています。

報告対象範囲

原則として、クボタグループすべてを対象としています。

* 一部、クボタ単体を対象としている場合は、その旨記載しています。

参考にしたガイドライン

- GRI (Global Reporting Initiative) 「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード2016」



同ガイドラインとの対照表はP172にて開示しています。

- ISO26000 「社会的責任に関する手引き」



同ガイドラインとの対照表はP180にて開示しています。

- 環境省「環境報告ガイドライン2018年版」

財務報告

2018年12月期より従来の米国会計基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を適用しています。また、2017年12月期の財務数値については、IFRSに準拠した数字も同様に表示しています。

株式会社クボタ及び国内外185社の関係会社(連結子会社172社及び持分法適用会社13社)

環境報告

株式会社クボタと連結子会社171社、一部の持分法適用関連会社8社の活動成果を記載しています。

社会性報告・その他

株式会社クボタを中心に、一部、グループ会社の活動成果を記載しています。